

程度の料金に設定した。

【採決】採決の結果、議第67号他1件は、全員一致、原案どおり可決すべきものと決した。

行政説明案件

もやすぐみ処理施設整備方針中間報告について（5月説明分）

【概要】建設当初から25年が経過し劣化しているもやすぐみ処理施設について、検討してきた整備方針について説明する。

【主な質疑】

問 各ケースをメリット、デメリット等多角的に比較検討した資料を提出して欲しい。

答 別途、資料を提出する。

三原市立中学校における運動部活動の地域展開について

【概要】三原市立中学校における運動部活動の地域展開について説明する。

【主な質疑】

問 少子化や働き方改革が進む中、部活動の地域展開をどのように進め、課題解決していくのか。

答 国の方針に基づき、休日は令和8年度末での廃止を目標とする。平日は11年度から13年度の間に廃止を今後検討する。地域展開については、市体育協会加盟団体

と協議し、休日に加え平日に活動する団体も募集し、活動を拡充させていく。また、保護者負担や教職員負担の軽減など、課題解決に努めていく。



どうなる部活の地域展開

経済建設委員会



行政説明案件

地方卸売市場東広島流通センター
将来ビジョン2025について
（5月説明分）

【概要】昭和57年に本市、東広島市及び12農協で設立した地方卸売市場東広島流通センター活性化のための運営方針を策定した将来ビジョンについて説明する。

【主な質疑】

問 これまでの20年間でどのような取組と成果があったのか問う。

答 市場を取り巻く環境の変化に対応してきた。本市の生産者の出荷額は1億円程度ある。出荷者の中には企業体もあり、雇用の場の確保など様々な効果を得ている。

政策議会実現のための一般質問研修会を開催

令和7年7月11日、法政大学法学部教授 土山 希美枝さんを講師に招き、『政策議会実現のための一般質問』と題した研修会を開催しました。講師による講演の後、議員同士でグループディスカッション形式による意見交換を行うなど、活発な研修となりました。

1 政策議会としての議会

議会が、市民から信頼を得ること、また、信託・負託に応えるために、自治体の「政策・制度」を議会の権限でより良い状態に制御することが重要である。

2 一般質問の機能と制度

一般質問は、議員が自分の活動と知見を集約し、わがまちの「政策・制度」の争点を提起し、監査・提案する機会である等の基本的な考え方とともに、一般質問の問題点やあるべき姿などを、あらためて学びました。

3 政策議会による政策形成

常任委員会で既に取り組んでいる「政策提言」は、「一人で行う一般質問」の限界を超え、理事者に対して「政策・制度」への課題提起が進められているものと考えますが、より精度を高めていく必要があるとも感じました。

今後も一層、市民に信頼・信託される議会を目指して参ります。



活発な意見交換が行われました